



充実した夏期講習

連日たくさんの方が、松進の目標を持って頑張った松進の夏期講習。

できるようになって自信を持って、がんばらなければならぬ事を確認したりと、みんな有意義な夏休みを過ごしていたようです。

夏期講習

そんな学生たちに
①夏期講習を受講した理由
②受けた感想
を聞きました。



★小4 ーさん
①分からないところや、苦手なところをできるようにしたかったから。
②苦手なところがわかるようになってよかった。

★小5 Nさん
①算数が苦手なのを克服するため。
②苦手な問題が分かるようになりました。

★小6 Kさん
①夏休みの前に少し長く休んだのでそれを取り返して、さらにレベルアップしたかったから。
②とても分かりやすくて、すごくためになりました。

★中1 Tさん
①自分を伸ばすこと、苦手を探するためです。
②思ったよりも難しく、苦手な事も見つかったので夏休み中に克服したいです。

★中2 Sさん
①授業でやっていない他の苦手な科目も教えてもらいたいなと思ったので。

②英語をやって、単語を覚えることが課題だなと思いました。

★中3 Nさん
①強制的にでも勉強する時間を作りたいかった。
②とても集中してできるし、先生方の教え方が上手で分かりやすく、冗談も入れて楽しく接してもらえてすごく良かった。

★高1 Kさん
①第1回考査で数学のテストの点が低く、わからないところがあつたため。
②学校からの課題への取り組み方やわからないところを教えてもらえて良かった。

★高2 Sさん
①古典の敬語、助動詞や英語の長文が苦手だと感じ、第1回考査でもできなかったから。
②よく分からなかった敬語や助動詞の理解が深まったし長文も前より読めるようになった。

★高3 Yさん
①受験を控えているので、問題の雰囲気慣れ、これからの課題を見つけるために受けました。
②今の自分に足りないことや、問題を解くうえで意識することなど、色々学べて良かったです。

資格取得は大切です

資格は高校受験で実績として考慮されます。また大学受験や大学入学後の単位認定制度に活かすこともできます。



小学生や受験生でない学生にとっても、検定試験は勉強に向かう気持ちを持つ良い機会です。

ぜひ、受験をしてみましよう。

《松進実施の検定の日程》

- 10月5日(土) 英語検定
- 11月2日(土) 漢字検定
- 11月16日(土) 算数・数学検定

※松進での受験申し込み期限
英検：8月28日(水)
漢検：9月25日(水)
※数検の詳細は別紙でご確認ください。



夏休み明け、テストの心得

「今年の夏休みは休み明けテストに向けて勉強頑張ったのに、思ったように点数が取れなかった!」
こんな中3生もいるかと思えます。



毎年、夏休み明けのテストは難しい問題が出題されるため点数が取りづらい、学年平均が下がる傾向があります。



中3生が成績の上がり下がりをみる大事なポイントが、**点数が下がっても学年順位が上がっていれば実力が付いてきている**ということです。今後のテストは学年順位をしっかり意識しましょう。



また、中3生の試験範囲はとても広いのですが、その全部を学習し終えましたか? 5科目とも基本事項の暗記をやり終えましたか? 「まだそこまではできていない…」という学生は、夏休みの頑張りを続け、平日は4時間以上、休日はその倍の家庭学習時間を取って、まだやっていないことをドンドン勉強しましょう。



やる時は松進の勉強方法を徹底してください。きつとよい結果が得られます。

小論文&面接対策講座開催

2023年のデータによると、私立大の推薦入試合格者の割合はおおよそ59%。
公立大学でも約30%と、推薦合格者の割合は年々高くなっています。

推薦入試に合格するためには、小論文や志望理由書、面接を避けて通ることはできません。しかし、学校や他塾の指導には具体策がないため困っている学生が数多くいます。

松進には10年以上前に塾長が独自に編み出した「目からウロコの小論文作成法」「志望理由書・面接必勝法」があります。

今年8月5日に伊那校で藤河先生がその秘策を指導しました。



「え? こんな方法があるんだ!」
と今年も大好評でした。

以下は、参加者の感想の一部です。

▼志望理由書を書くにあたって、どう内容を膨らませていくのか、アバウトにしかわかっていなかったことが明確に理解することができたと思います。とてもためになりました! ?が! に近づいた気がしました!

▼小論文や志望理由書の書き方について一から教えてもらえてとてもためになりました。実際に書く時間もあり、そこでもアドバイスを貰えたのがすごくよかったです。



▼自分の性格上、こういった講座がなければ後まわしにしてしまうので、受けてよかったです。別の所で受けたセミナーよりも詳しく具体的にここで教えてもらったことを忘れず、自分の夢のために動きたいです。本当に良い講座でした。

松進のしゅんしゅん

「夏の食べ物」と言えば何を思い浮かべますか。
かき氷? 冷やし中華?
おいしそうですね。
Y先生が自分の家での出来事を話してくれました。



「今日の夕食はなにかにゃ〜」
と鼻くそをほじりながら台所に来たY先生。
そこで嫁さんが
「夏と言え!」
「ん? 夏と言えば、しゃし中華!」
「シヤシ?」(涙) 冷やし中華じゃなくて冷蔵庫の中を見ろとわかるよ!」
そこで冷蔵庫をオープン。
「ぎよ、ぎよえ〜!」
畑で採れたキュウリでいっぱい。



「どーすんの、これ!」
「食べてもらわんと困るんだよね」
そう言って別の扉をオープン。
「ぎよえ〜! 何、これ! シマウリがいっぱい! どーすんの、これ! 食えってか?」
「そー! 食べてもらわんと困るよ〜」

その日の夕食、テーブルには、
・キュウリスティック
・キュウリの漬物
・キュウリのサラダ
・キュウリとミョウガの和え物
「ワシはカップカ!?」
キュウリをこれでもかと詰め込まれた次の日、朝起きてみると



「な、なんか体が変だけども…: カップカになってたりして! アハハハ」
すると嫁さんが驚いて
「うわ! カップカがいる!」
「えー! ウソ! カップカになっちゃった? ウソすら?」
「ウソに決まってるじゃないの!」
「えへへ〜」

